

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部		学 年	第5学年
教科等名	生活		グループ名	普通学級（知的・自閉）
ねらい	(1)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。 (2)自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようにする。 (3)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う			
担当教員	○西澤隆子 舘叶佳 宮本充 久永明日葉			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	「くもんのせいかつ図鑑 お店カード一町のお店と公共施設一」 くもん出版 「くもんのせいかつ図鑑 くだものやさいカード」 くもん出版			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	季節の変化を知ろう① 植物を育てよう①	6	○自然の観察や撮影、体験、季節の遊び ◆身近な草花、木、昆虫の名前を知ることができる。 ◆自然の変化が分かる。 □写真やビデオを活用する。 ○野菜や花の栽培 ◆植物を育てる経験をする。 ◆植物の成長が分かる。 □作業がしやすい用具を準備する。 □収穫や開花の時期を考慮する。	
6 7	季節の変化を知ろう② 植物を育てよう② 水道について知ろう	7	○自然の観察や撮影、体験、季節の遊び ◆身近な草花、木、昆虫の名前を知ることができる。 ◆自然の変化が分かる。 □写真やビデオを活用する。 ○野菜や花の栽培 ◆植物を育てる経験をする。 ◆植物の成長が分かる。 □作業がしやすい用具を準備する。 □収穫や開花の時期を考慮する。 ○水道施設を調べる学習 ◆生活で使う水はどこから運ばれてくるのかが分かる。 □写真やビデオ等を活用する。	
9	植物を育てよう③	4	○野菜や花の栽培 ◆植物を育てる経験をする。 ◆植物の成長が分かる。 □作業がしやすい用具を準備する。 □収穫や開花の時期を考慮する。	

	公共施設を利用しよう①		<ul style="list-style-type: none"> ○移動教室宿泊施設やその利用の仕方についての学習 ○図書館やその利用の仕方についての学習 ◆移動教室宿泊施設やその利用の仕方について確認する。 ◆図書館やその利用の仕方について知る。 	
10 11 12	季節の変化を知ろう③	11	<ul style="list-style-type: none"> ○自然の観察や撮影、体験、季節の遊び ◆身近な草花や木、昆虫の名前を知ることができる。 ◆自然の変化が分かる。 □写真やビデオを活用する。 	
	公共施設を利用しよう②		<ul style="list-style-type: none"> ○移動教室宿泊施設やその利用の仕方についての復習 ○図書館やその利用の仕方についての学習 ◆移動教室宿泊施設やその利用の仕方について確認する。 ◆図書館やその利用の仕方について知る。 □写真やパンフレット、ビデオ等を活用する。 	
	植物を育てよう④		<ul style="list-style-type: none"> ○野菜や花の栽培 ◆植物を育てる経験をする。 ◆植物の成長が分かる。 □作業がしやすい用具を準備する。 □収穫や開花の時期を考慮する。 	
1 2 3	季節の変化を知ろう④	7	<ul style="list-style-type: none"> ○自然の観察や撮影、体験、季節の遊び ◆身近な草花、木、昆虫の名前を知ることができる。 ◆自然の変化が分かる。 □写真やビデオ等を活用する。 	
	学校で働く人を知ろう		<ul style="list-style-type: none"> ○栄養士さんの役割調べ ◆栄養士さんの仕事内容と自分との関わりが分かる。 ◆給食に対する理解を深める。 □児童の実態に応じて取り上げる内容を変えるようにする。 	
	動くおもちゃを作ろう		<ul style="list-style-type: none"> ○風で動くおもちゃ作り ◆風で物が動く様子を体験する。風の働きや強弱が分かる。 □作る過程を簡易に分かりやすくする。 	

学 部	小学部	学 年	第5学年	
教科等名	国語	グループ名	みどり	
ねらい	<p>(1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができるようにする。</p> <p>(2) 出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。</p>			
担当教員	○西澤隆子			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「こくご☆☆☆」東京書籍 「らくがき絵本 あ・い・う・え・お」ブロンズ新社			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	何を話す？ 何を書く？	14	○友達に説明することができる。 ○教員や友達に手紙を書く。 ◆前、後、右、左などの言葉を使って、聞き手の進む方向を説明することができる。 ◆伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめることができる。相手の気持ちを考えて言葉を選ぶことができる。 □どのように説明するのか、定型文や視覚情報を示す。 □手紙の構成や例文を示したり、書きたい事柄について話し合ったりする機会を設ける。	
6 7	文字遊びをしよう	14	○身近な事物の名称等、平仮名で書かれた文字を声に出して読む ○カードを組み合わせて、言葉を作る ◆平仮名や漢字に興味をもち、読むことができる。 ◆「が」「は」「に」「を」「で」などの使い方を知り、話すことができる。 ◆役割を理解し、ゲームに取り組むことができる。 □例文を提示する。 □集団活動ではゲーム的な活動を設定する。 □発表し合う機会を作る。	
9	文をつくらう	8	○順序を考え、文を構成する ◆見聞きしたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考えることができる。 □例文を提示する。 □発表し合う機会を作る	
10 11 12	お話を楽しもう①	12	○絵本、紙芝居を見聞きし、お話の世界を味わう ○相手に伝わるよう、集団の前で動作や簡単な言葉等で発表したり、活動したりする ◆登場人物や話の中に出てくる言葉に関心をもち、台詞を声に出したり、身振りで表現したりする。 ◆集団の前で短い台詞や身振りを発表したり、活動したりする。 □繰り返しの台詞や身近な物が出てくる話を選ぶ。	

			<input type="checkbox"/> 児童の実態に合わせて、台詞カードなどを使用する。
1 2 3	お話を楽しもう②	22	<input type="checkbox"/> 絵本、紙芝居を見聞きし、お話の世界を味わう <input type="checkbox"/> 相手に伝わるよう、集団の前で動作や簡単な言葉等で発表したり、活動したりする <input checked="" type="checkbox"/> 登場人物や話の中に出てくる言葉に関心を持ち、台詞を声に出したり、身振りで表現したりする。 <input checked="" type="checkbox"/> 集団の前で短い台詞や身振りを発表したり、活動したりする。 <input type="checkbox"/> 繰り返しの台詞や児童に身近な物が出てくる話を選ぶ。 <input type="checkbox"/> 児童の実態に合わせて、台詞カードなどを使用する。

学 部	小学部	学 年	第5学年	
教科等名	国語	グループ名	あお	
ねらい	(1)日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができるようにする。 (2)出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができるようになる。 (3)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。			
担当教員	○宮本充 舘叶佳			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「こくご☆☆☆」東京書籍 「らくがき絵本 あ・い・う・え・お」ブロンズ新社			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	文字あそびをしよう	14	○身近な事物の名称等が平仮名で書かれた文字を声に出して読む ○平仮名を組み合わせ、単語を作る ◆平仮名を読み書きできる。 ◆イラストや写真等の身近な平仮名に注目したり、教員と一緒に発声したりすることができる。 ◆身近な物の名称などの平仮名に興味をもつ。 □親しみのある単語から取り組む。	
6 7 9	お話をたのしもう①	20	○絵本やパネルシアター等を見て楽しむ ○劇遊びなどに取り組み、自分で実際に動いて楽しむ ◆絵本やパネルシアター、紙芝居などの絵や言葉に興味・関心をもつ。 ◆登場人物の名前や台詞を覚えたり、演じたりすることができる。 ◆提示された言葉や絵と同じように動いたり、パネルシアターやペープサートを操作したりすることができる。 □繰り返しの言葉や身近な物が出てくる話を選ぶ。 □順番や順序などをイラストや絵カード等を用いて示す。	
10 11 12	文章をつくらう	22	○絵を見て、言葉カードを組み合わせ、簡単な文章を作る ○完成した文章を声に出して読む ◆絵に合った言葉を選び、正しい順番で並べ、文章を作ることができる。 ◆完成した文章を、声に出して読むことができる。 □簡単な文から徐々に複雑な文にステップアップしていく。	
1 2 3	お話をたのしもう②	14	○絵本やパネルシアター等を見て楽しむ ○劇遊びなどに取り組み、自分で実際に動いて楽しむ ◆紙芝居やパネルシアター等の部分的な演技をする。 ◆ストーリーの面白さを感じ、見通しをもって絵本を見る。 ◆提示された言葉や絵と同じように動いたり、パネルシアターやペープサート等を操作したりする。 ◆友達の方を見て発表する。 □繰り返しの言葉や身近な物が出てくる話を選ぶ。	

		<input type="checkbox"/> 順番や順序などなイラストや絵カード等を用いて示す。	
--	--	--	--

学 部	小学部	学 年	第5学年	
教科等名	算数	グループ名	みどり	
ねらい	(1) 加法・減法や身の回りの図形に興味・関心をもち、数の変化に関する基本的な扱いや図形の要素の基礎を知る。 (2) 身の回りの事象の数や形・量に着目し、数の大小や言葉を用いて表現する力を養う。 (3) 算数で学んだことによさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
担当教員	○西澤隆子			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「さんすう☆☆☆」教育出版			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	時刻	14	<input type="checkbox"/> 時計の短針、長針、正時の時刻 <input checked="" type="checkbox"/> アナログ時計の正時の時刻を読むことができる。 <input type="checkbox"/> 短針と長針にそれぞれに着目しやすいうように色を付ける。 <input type="checkbox"/> 30分、5分刻みの時刻 <input type="checkbox"/> 時間の単位（日、午前、午後、時、分）、時刻と生活 <input checked="" type="checkbox"/> アナログ時計の5分刻みの時刻を読むことができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 時刻と生活を結び付けて考えることができる。 <input type="checkbox"/> 補助目盛付きの時計から学習を始める。 <input type="checkbox"/> 日常生活の中で時刻を読む活動を取り入れる。	
6 7 9	身近な数	14	<input type="checkbox"/> かけ算の理解 <input checked="" type="checkbox"/> かけざんの意味を理解する。 <input checked="" type="checkbox"/> かけ算を歌で覚える。 <input checked="" type="checkbox"/> かけ算を使って計算する。 <input type="checkbox"/> 5の段、2の段を中心に学習を展開する。 <input type="checkbox"/> かけ算を使って数を数える活動を十分に行う。	
10 11 12	身近な図形 身近な数量	20	<input type="checkbox"/> 三角以上のいろいろな形の理解 <input checked="" type="checkbox"/> 具体物を用いて形を作ることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 傾斜によってできる角を理解する。 <input checked="" type="checkbox"/> 角の開き具合を「大きい・小さい」と表現することができる。 <input type="checkbox"/> 実際に操作できる教材を使用する <input type="checkbox"/> 2桁の減法 <input checked="" type="checkbox"/> 位をそろえて引き算をすることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 減法の場面を式で表すことができる。 <input type="checkbox"/> 視覚的に分かりやすい表やイラストを取り入れる。 <input type="checkbox"/> 日常生活場面で使用しそうな内容を取り入れる。	
1 2 3	身近な量	22	<input type="checkbox"/> 比較の単位 <input type="checkbox"/> 比較の計測 <input checked="" type="checkbox"/> 個数を絵や図に表したり、読んだりすることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 身の回りのデータを記号で表して比較することができる。 <input type="checkbox"/> 視覚的に分かりやすい表やイラストを取り入れる。 <input type="checkbox"/> 日常生活場面で使用しそうな内容を取り入れる。	

学 部	小学部	学 年	第5学年	
教科等名	算数	グループ名	あお	
ねらい	<p>(1) 加法・減法や身の回りの図形に興味・関心をもち、数の変化に関する基本的な扱いや図形の要素の基礎を知る。</p> <p>(2) 身の回りの事象の数や形・量に着目し、数の大小や言葉を用いて表現する力を養う。</p> <p>(3) 算数で学んだことの良さに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>			
担当教員	○宮本充 舘叶佳			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「さんすう☆☆☆」教育出版			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	数遊びをしよう①	14	<p>○数に関する視覚教材や歌</p> <p>○数唱に合わせて具体物を操作する</p> <p>◆パネルシアターなどに興味をもち、数を表す表現に親しむ。</p> <p>◆数唱に合わせて具体物を取ったり、置いたり、貼ったりする。</p> <p>□具体物を操作しながら楽しく数に親しむことができるようにする。</p>	
6 7	色や形、大きさを知ろう	20	<p>○色や形、大きさに関する視覚教材や歌</p> <p>○いろいろな色や形のカードを見て、同じ色や同じ形を合わせて貼ったり、発表したりする</p> <p>○物を比べる教材を操作し、大きさの違いを知る</p> <p>◆いろいろな色や形を見分けて、同じ色や形に分別することができる。</p> <p>◆色や形を理解して合わせて貼ったり、発表したりすることができる。</p> <p>◆物を合わせたり、比べたりして、相対的な大きさの違いを知る。</p> <p>□児童が興味・関心をもちやすい絵本や歌を選ぶ。</p> <p>□見やすい大きさや識別しやすい色、持ちやすい厚さの教材を提示する。</p>	
9	数遊びをしよう②	14	<p>○数に関する視覚教材や歌</p> <p>○数唱に合わせて具体物を操作すること</p> <p>◆パネルシアターなどに興味をもち、数を表す表現に親しむ。</p> <p>◆数唱に合わせて具体物を取ったり、置いたり、貼ったりする。</p> <p>◆数量を理解する。</p> <p>□前期の活動を発展させながらさらなる定着を図る。</p> <p>□楽しめる要素のある、簡単なゲーム等を準備する。</p>	
10 11 12	前後、左右、上下、長さ、広さを知ろう	12	<p>○前後、左右、上下、長さ、広さに関する視覚教材や歌</p> <p>○具体物の操作をして、前後、左右、上下を確かめる</p> <p>○具体物の操作をして、長さや広さを比べる</p> <p>◆空間の位置関係を理解する。</p> <p>◆比べ方を学習し、長さや広さを理解する。</p> <p>□視覚的に分かりやすい教材を提示する。</p>	
1 2	買い物ごっこをしよう	10	<p>○模型やカードを見て、指示された数の物を少し離れた所から持ってくる</p>	

3		<ul style="list-style-type: none">○身近な食べ物や生活用品に興味・関心をもつ○買い物の流れを知り、順番に沿って動く◆教員と一緒に提示された物の数を確認して持ってくるができる。◆物の種類や数に着目して選択することができる。□個々の理解度に合わせて、課題の難易度や提示方法を変える。	
---	--	--	--

学 部	小学部	学 年	第 5 学年	
教科等名	音楽	グループ名	第 5 学年	
ねらい	<p>(1) 曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 音楽表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見出しながら音楽を味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 音や音楽に楽しくかかわり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。</p>			
担当教員	○久永明日葉 竹部裕貴 掛田牧子 宮本充 西澤隆子 舘叶佳			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	「おんがく☆☆☆」東京書籍			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	音色やリズムを意識して表現しよう	15	<p>○歌唱「歌えバンバン」「手のひらを太陽に」</p> <p>◆小学部高学年を意識して、自分で声を出したり、ハンドサインをしたりして歌う。</p> <p>◆リズムを意識して歌ったり、ハンドサインをつけたりする。</p> <p>□歌詞に合わせたハンドサインをつけ、児童の実態に合わせて表現できるようにする。</p> <p>○器楽「カルメン」〈使用楽器〉（身近な打楽器などを含む）トライアングル、カスタネット、レインスティック、タンバリン、シンバル</p> <p>◆伴奏や周りの演奏を意識して、色楽譜を見ながらいろいろな楽器で曲の一部もしくは全部を演奏する。</p> <p>□音色、強弱、リズムの違いや、楽器の役割を感じながら音を鳴らす。</p>	
6 7 9			<p>○音楽づくり「春がきた」「雨降り水族館」</p> <p>◆身近な素材を使った音遊びを通して、音づくりの面白さに気付く。</p> <p>□身近なものを叩いたり、振ったり、揺らしたりして音を出す。</p> <p>○身体表現「小さな世界」「風になりたい」</p> <p>◆教員の動きを模倣したり、教員や友達と一緒に身体を動かしたり、曲の速さ、強弱、リズムを感じ取って表現する。</p> <p>○鑑賞「雨降りシンフォニー」「星に願いを」「むしのこえ」</p> <p>◆教員の生演奏を見たり、聴いたりする。</p> <p>◆演奏や演奏楽器に注目しながら、曲の雰囲気を楽しむ。</p> <p>□パネルシアターや映像を見ながら、リラックスして楽しみ、多様な音楽に触れる。</p>	
10 11 12	テンポやリズムに合わせて表現しよう	10	<p>○歌唱「友達賛歌」「風も雪も友達だ」</p> <p>◆小学部高学年を意識して、自分で声を出したり、ハンドサインをしたりして歌う。</p> <p>◆リズムを意識して歌ったり、ハンドサインをつけたりする。</p> <p>□曲のイメージを理解できるように、写真や映像を提示する。</p> <p>○器楽「あきまつり」〈使用楽器〉和太鼓</p> <p>◆指示に従って、または自分から打楽器を鳴らす。</p> <p>□休符の時は、ばちを拍子打ちするなどして、休符やリズムを</p>	

			<p>意識できるようにする。</p> <p>○音楽づくり「ピクニック」</p> <p>◆声や身の回りの様々な音の特徴の面白さを知る。</p> <p>□身近なものを叩いたり、振ったり、揺らしたりして音を出してみる。</p> <p>○身体表現「トレロカモミロ」「羽ばたき祭演目のダンス」（創作ダンス、布を使用等）</p> <p>◆テンポやリズムや強弱を意識して、教員や友達と一緒に楽しく身体を動かす。</p> <p>□動きに合わせて言葉を掛け、タイミングを合わせて踊れるようにする。</p> <p>○鑑賞「秋の演奏会」「星の世界」等</p> <p>◆演奏楽器の音色や演奏方法の違いに注目しながら、曲の雰囲気を楽しむ。</p> <p>◆楽器や演奏の仕方の違いを感じて聴く。</p> <p>□パネルシアターや映像を見ながら、リラックスして楽しみ、多様な音楽に触れる。</p>	
1 2 3	曲の雰囲気を感じて心を込めて表現しよう	10	<p>○歌唱「気球にのってどこまでも」「校歌」</p> <p>◆小学部高学年を意識して自分で声を出したり、ハンドサインをしたりして歌う。</p> <p>◆リズムを意識して歌ったり、ハンドサインをつけたりする。</p> <p>□曲のイメージを理解できるように、写真や映像を提示する。</p> <p>○器楽「チョップステッキ」「ゆきのおどり」〈使用楽器〉（身近な打楽器などを含む）キーボード、木琴、タンバリン、ベルハーモニー、ウッドブロック</p> <p>◆曲の雰囲気を感じ、演奏する。</p> <p>□テンポが分かりやすいように歌と指揮で提示し、友達と交互に音をならすようにする。</p> <p>○音楽づくり</p> <p>◆教員や友達と一緒に簡単な音をつくる。 「やまびごっこ」〈使用楽器〉（身近な打楽器などを含む）鳴子、タンバリン等</p> <p>□曲想に合わせて演奏方法を変化させる。</p> <p>○身体表現「タタロチカ」（マーチ） 「春が来た」</p> <p>◆曲の雰囲気を感じて、友達と一緒に身体を動かしたり、元気よく身体を動かしたりすることを楽しむ。</p> <p>□いろいろな友達と関わることができるようペアを組んだり、大きな円になって踊ったりする。</p> <p>○鑑賞「越天楽」「さくら」等</p> <p>◆DVDや教員の生演奏、パネルシアター等を見聴きして味わう。</p> <p>◆演奏楽器の音色や演奏方法に注目しながら、曲の雰囲気を味わい、楽しむ。</p> <p>□日本の伝統楽器について知り、将来にわたり興味をもって見たり、聴いたりできるようにする。</p>	

学 部	小学部		学 年	第5学年
教科等名	図画工作		グループ名	第5学年
ねらい	<p>(1) 形や色などの造形的な視点に気が付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。</p> <p>(2) 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 進んで表現や鑑賞に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。</p>			
担当教員	○館叶佳 掛田牧子 竹部裕貴 宮本充 西澤隆子 久永明日葉			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「いろいろのほん」ポプラ社			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	絵を描こう 交流学习をしよう	6 2	<p>○国旗の配色を見て、画用紙や絵の具を使い、旗を作る</p> <p>○消防車などの実物を見て、描いたり、塗り絵をしたりする</p> <p>◆実物を参考に構図や配色を考えたり、工夫したりすることができる。</p> <p>◆感じたことや見たことから表したいことを思いつく。</p> <p>□児童の実態に応じた描画材を使用する。</p>	
6	色の重なりを楽しもう	8	<p>○配色や構成を考えながら、モダンテクニックを使い作品をつくる</p> <p>○絵筆やスポンジ等の描画材を使い、制作する</p> <p>◆色の重なりや変化を楽しむことができる。</p> <p>◆色による感じた方や見え方の違いに気付く。</p> <p>□児童の実態に応じた描画材を使用する。</p>	
7	布を染めよう	6	<p>○布に布用クレヨンやアクリルガッシュを使って着色したり、描いたりする</p> <p>○布を絞ったり、丸めたりして着色をする</p> <p>◆色の濃淡や明暗に気付くことができる。</p> <p>◆色の重なりや変化を楽しむことができる。</p> <p>□画材が定着しやすい布を選定する。</p>	
9	粘土で作ろう	8	<p>○紙粘土やクレイ粘土などを使い、季節や行事に関する作品をつくる</p> <p>◆粘土の感触を楽しみながら、ちぎったり丸めたりすることができる。</p> <p>◆自分が表現したいことにあわせて形をつくることができる。</p> <p>□児童が扱いやすい粘土の種類を選定する。</p>	
10	道具を使って作ろう	8	<p>○金づちや釘、ねじなどを使って制作する</p> <p>◆安全に木に金づちでくぎを打ち込むことができる。</p> <p>◆自分で作りたいもの考え、発想や構想をして材料を組み合わせることができる。</p> <p>□安全に道具が使えるように、道具の置き場所や持ち方など視覚的に分かりやすくする。</p>	

11	みんなであつ くろう	8	<p>○友達と協力して、紙や段ボールに着色する</p> <p>○友達と協力して、着色した素材を組み合わせる</p> <p>◆題材を基に表したいことを思いつく。</p> <p>◆色や素材の組み合わせを楽しむことができる。</p> <p>□児童がお互いの活動を見合えるような座席位置を工夫する。</p>
12	組み合わせ てつくろう	6	<p>○土や砂、石、草木などの自然物を接着剤で組み合わせ、季節の飾りをつくる</p> <p>◆自分が表現したいことにあわせて形をつくることができる。</p> <p>◆接着剤を安全に正しく使うことができる。</p> <p>□活動意欲がわくように身近な題材を設定する。</p>
1 2	形をかえて つくろう	12	<p>○アルミ、針金、プラスチックなどの素材を組み合わせ、立体作品をつくる</p> <p>◆教員と一緒にペンチなどの道具を正しく使うことができる。</p> <p>◆素材の変化を楽しむことができる。</p> <p>□補助具などを活用し、作業しやすい環境を設定する。</p>
3	一年間をま とめよう	6	<p>○学校生活を振り返り、コラージュ作品に表す</p> <p>◆自分の感じたことや思ったことから、色を付けたり、構成を考えたりすることができる。</p> <p>□写真を使い、その場面を思い返せるようにする。</p>

学 部	小学部	学 年	第5学年
教科等名	体育	グループ名	第5学年
ねらい	<p>(1) 基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けるとともに、健康や身体の変化について知り、健康な生活ができるようにする。</p> <p>(2) 基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝える力を養う。</p> <p>(3) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとするとともに自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養う。</p>		
担当教員	○宮本充 竹部裕貴 掛田牧子 舘叶佳 西澤隆子 久永明日葉		
年間授業時数	35 単位時間		
使用教科書	「からだのえほん④ からだにもしもし」あかね書房		
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫 備考
4 5	体育発表会 をしよう	5	<p>○集団行動「集合」「整列」等</p> <p>◆全体の指示や、笛の合図で集団行動がとれる。</p> <p>○徒競走「歩く・走る」</p> <p>◆競走意識をもってゴールまで走ることができる。</p> <p>○障害物走</p> <p>◆器具に応じて、くぐったり、またいだりすることができる。</p> <p>○身体表現</p> <p>◆動きを覚え、身体を大きく使って表現する。</p> <p>□笛のリズムや音量、長さを工夫して動きやすいようにする。</p> <p>□ゴールテープ等で視覚的にゴールが分かるようにする。</p>
6	自分の身体 のことを知 ろう	6	<p>○スポーツテスト</p> <p>◆自分の体力や運動能力を伸ばすことに興味をもって取り組むことができる。</p> <p>□測定された数値を大きく見やすく示し、意識を高める。</p>
7 9	水泳をしよう	8	<p>○水泳（水慣れ・顔つけ・バブリング・ポビング・バタ足・かえる足等）</p> <p>○水中ゲーム（輪くぐり・宝探しなど）</p> <p>◆ビート板やヘルパーを利用して、バタ足やかえる足で泳ぐことができる。</p> <p>□プールでは水底板を使用し、安心して活動ができるようにする。</p>
10 11 12	器械・器具を 使って運動 しよう	10	<p>○固定施設を使った基本的な運動（平均台）</p> <p>◆平均台などで、後ろ歩きや片足立ちができる。</p> <p>○器具を使った基本的な運動（マット⇒連続横転・前転など）（鉄棒⇒ぶら下がり・前回り下りなど）（跳び箱⇒跳び乗り・跳び下りなど）</p> <p>◆発展的な回転（後ろ転がり、連続前転など）ができる。</p> <p>◆支持した状態から体を前後に振ったり、前回り降りをしたりすることができる。</p> <p>◆ロイター板を両足で踏み切って、跳び乗りや跳び越しができる。</p> <p>□手や足を着く位置に印を付ける。</p>

			<input type="checkbox"/> タブレット端末等を使用し、体の動きを視覚的に示す。
1 2 3	ボール運動	6	<input type="checkbox"/> 投げる・転がす・捕る・蹴る運動 <input type="checkbox"/> キックベース <input checked="" type="checkbox"/> 友達同士でキャッチボールができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 教員や友達に向かってパスをしたり、教員や友達からのパスを受けたりすることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 得点を狙い、ボールを蹴ったり、投げたりすることができる。 <input type="checkbox"/> 柔らかく捕りやすいボールを使用する。 <input type="checkbox"/> 立つ位置を丸マットで分かり易く示す。 <input type="checkbox"/> 蹴る前にボールが転がらないように固定する。 <input type="checkbox"/> チームごとに色分けしたゼッケンを着用し、チームの友達を意識できるようにする。

学 部	小学部	学 年	第5学年	
教科等名	体育（朝の運動）	グループ名	普通学級(知的・自閉)	
ねらい	<p>(1) 基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けるとともに、健康や身体の変化について知り、健康な生活ができるようにする。</p> <p>(2) 基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝える力を養う。</p> <p>(3) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとするとともに自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養う。</p>			
担当教員	○宮本充 竹部裕貴 掛田牧子 舘叶佳 西澤隆子 久永明日葉			
年間授業時数	105 単位時間			
使用教科書	「からだのえほん④ からだにもしもし」あかね書房			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	体育発表会 をしよう	19	<input type="checkbox"/> 集団行動「集合」「整列」等 <input checked="" type="checkbox"/> 全体の指示や、笛の合図で集団行動がとれる。 <input type="checkbox"/> 徒競走「歩く・走る」 <input checked="" type="checkbox"/> 競走意識をもってゴールまで走ることができる。 <input type="checkbox"/> 障害物走 <input checked="" type="checkbox"/> 器具に応じて、くぐったり、またいだりすることができる。 <input type="checkbox"/> 身体表現 <input checked="" type="checkbox"/> 動きを覚え、身体を大きく使って表現する。 <input type="checkbox"/> 笛のリズムや音量、長さを工夫して動きやすいようにする。 <input type="checkbox"/> ゴールテープ等で視覚的にゴールが分かるようにする。	
6	自分の身体 のことを知 ろう	9	<input type="checkbox"/> スポーツテスト <input checked="" type="checkbox"/> 自分の体力や運動能力を伸ばすことに興味をもって取り組むことができる。 <input type="checkbox"/> 測定された数値を大きく見やすく示し、意識を高める。	
7 9	継続して走 ろう①	18	<input type="checkbox"/> 周回走 <input checked="" type="checkbox"/> 一定時間止まらずに走る・歩くことができる。 <input type="checkbox"/> ラインを引いたり、ミニコーンを置いたりして、走るコースを示す。 <input type="checkbox"/> 教員と一緒に走り、ペースを示すようにする。	
10 11 12	継続して走 ろう②	26	<input type="checkbox"/> 10分間走 <input checked="" type="checkbox"/> ペースを保って、走り続けることができる。 <input type="checkbox"/> ラインを引いたり、ミニコーンを置いたりして、走るコースを示す。 <input type="checkbox"/> 教員と一緒に走り、ペースを示すようにする。	
1 2 3	継続して走 ろう③	33	<input type="checkbox"/> 10分間走（グラウンド外周） <input checked="" type="checkbox"/> 速いペースで走り続けることができる。 <input type="checkbox"/> ラインを引いたり、ミニコーンを置いたりして、走るコースを示す。 <input type="checkbox"/> 教員と一緒に走り、ペースを示すようにする。	

学 部	小学部	学 年	第5学年	
教科等名	体育(25分体育)	グループ名	第5学年	
ねらい	<p>(1) 基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けるとともに、健康や身体の変化について知り、健康な生活ができるようにする。</p> <p>(2) 基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝える力を養う。</p> <p>(3) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとするとともに自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養う。</p>			
担当教員	○宮本充 竹部裕貴 掛田牧子 舘叶佳 西澤隆子 久永明日葉			
年間授業時数	21 単位時間			
使用教科書	「からだのえほん④ からだにもしもし」あかね書房			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	体育発表会 をしよう	2	<p>○集団行動「集合」「整列」等</p> <p>◆全体の指示や、笛の合図で集団行動がとれる。</p> <p>○徒競走「歩く・走る」</p> <p>◆競走意識をもってゴールまで走ることができる。</p> <p>○障害物走</p> <p>◆器具に応じて、くぐったり、またいだりすることができる。</p> <p>○身体表現「津軽じょんからロック」</p> <p>◆動きを覚え、身体を大きく使って表現する。</p> <p>□笛のリズムや音量、長さを工夫して動きやすいようにする。</p> <p>□ゴールテープ等で視覚的にゴールが分かるようにする。</p>	
6 7	自分の身体 のことを知 ろう	2	<p>○スポーツテスト</p> <p>◆自分の体力や運動能力を伸ばすことに興味をもって取り組むことができる。</p> <p>□測定された数値を大きく見やすく示し、意識を高める。</p>	
9 10 11 12	器械・器具を 使って体を 動かそう	5	<p>○固定施設を使った基本的な運動(平均台)</p> <p>◆平均台などで、後ろ歩きや片足立ちができる。</p> <p>○器具を使った基本的な運動(マット⇒連続横転・前転など)(鉄棒⇒ぶら下がり・前回り下りなど)(跳び箱⇒跳び乗り・跳び下りなど)</p> <p>◆ロイター板を両足で踏み切って、跳び乗りや跳び越しができる。</p> <p>□手や足を着く位置に印を付ける。</p> <p>□タブレット端末等を使用し、体の動きを視覚的に示す。</p>	
1 2 3	ボール運動	6	<p>○投げる・転がす・捕る・蹴る運動</p> <p>○キックベース</p> <p>◆友達同士でキャッチボールができる。</p> <p>◆教員や友達に向かってパスをしたり、教員や友達からのパスを受けたりすることができる。</p> <p>◆得点を狙い、ボールを蹴ったり投げたりすることができる。</p> <p>□柔らかく捕りやすいボールを使用する。</p> <p>□立つ位置を丸マットで分かり易く示す。</p> <p>□蹴る前にボールが転がらないように固定する。</p>	

			<input type="checkbox"/> チームごとに色分けしたゼッケンを着用し、チームの友達を意識できるようにする。
通 年	保健	6	<input type="checkbox"/> うがい <input checked="" type="checkbox"/> 外から帰ってきたときにうがいをする習慣を身に付ける。 <input type="checkbox"/> 手洗い <input checked="" type="checkbox"/> 外から帰ってきたときやトイレの排せつの後に手洗いをする習慣を身に付ける。 <input type="checkbox"/> 体調管理、身体のこと <input checked="" type="checkbox"/> 自分の体調の変化を感じ、教員に不調や怪我を伝える。 <input type="checkbox"/> 健康な生活、心の健康、病気の予防 <input checked="" type="checkbox"/> 健康な生活を送るために、健康な身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付ける。 <input type="checkbox"/> スライドや映像資料を用意する。 <input type="checkbox"/> 視覚的に分かる内容を用意する。

学 部	小学部	学 年	第5学年	
教科等名	日常生活の指導	グループ名	普通学級（知的）	
ねらい	(1) 日常生活に必要な身辺処理を、見通しをもって自分で行えるようにする。 (2) 学校生活の基本的なルール理解の定着を図る。 (3) 自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、自らの生活に活かそうとする。			
担当教員	○舘叶佳 西澤隆子 宮本充			
年間授業時数	399 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	新しい教室に慣れよう	82	<input type="checkbox"/> 楽しい学級や学校生活にする <input type="checkbox"/> 身近な教員や友達と集団で行動する <input type="checkbox"/> 教室・靴箱等の位置、教室の自分の席・ロッカー等の配置を理解して正しく使用する <input type="checkbox"/> 基本的な生活のルールを守り、安全に学校生活を送る <input type="checkbox"/> ヘルプカード（ヘルプマーク）について知る <input checked="" type="checkbox"/> 新しい学級集団の一員として認識し、行動できるようになる。 <input checked="" type="checkbox"/> 名前カードや印を手掛かりに、自分の荷物等を所定の位置に整理することができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動することができる。 <input type="checkbox"/> 名前や色テープ等を活用して、自分の使用する場所が分かるようにする。 <input type="checkbox"/> 実物を提示して知らせる。	
6 7	できることを増やそう ～朝の会、帰りの会、係の仕事等～	75	<input type="checkbox"/> 日課に沿ってスケジュールを覚えて行動したり、落ち着いて過ごしたりする <input type="checkbox"/> 係の仕事をする <input checked="" type="checkbox"/> 日常生活のおおよその予定が分かり、見通しをもって行動できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 自分の係仕事を理解して、必要な場面で取り組むことができる。 <input type="checkbox"/> 絵カードや平仮名で提示をしてスケジュールを示す。	
9	自分のことは自分でしよう ① ～衣服の着脱、整理等～	75	<input type="checkbox"/> 靴の履き替えをする <input type="checkbox"/> 衣服の着脱を行う <input checked="" type="checkbox"/> 立位で靴の履き替えができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 前後左右裏表等を間違えずに服の着脱や靴の履き替えができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 服をたたんで袋や風呂敷に入れる等の整理ができる。 <input type="checkbox"/> 服の前後が分かるように印をつける。 <input type="checkbox"/> 大きな風呂敷を使った整理整頓。	
10 11 12	自分のことは自分でしよう ② ～給食前の身支度、歯磨き等～	77	<input type="checkbox"/> 給食の身支度をする <input type="checkbox"/> 歯みがきをする習慣を身に付ける <input checked="" type="checkbox"/> 給食前後に必要な身支度や片付けができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常生活に必要な身辺処理ができる。 <input type="checkbox"/> 身の回りをきれいにする（ごみ捨て、机拭き等） <input checked="" type="checkbox"/> 台布巾を水が滴らなくなるまで絞ることができる。	

	身の回りをきれいにして ～掃除～		◆絵の具や食べこぼしで汚れた机を拭くなど、身のまわりをきれいにする習慣を身に付ける。 □イラスト付きの手順書を使用して歯磨きに取り組む。 □机の拭き方が分かるように拭く手順を示す。
1 2 3	清潔に過ごそう きまりを守って生活しよう	90	○手洗い、うがいをする ○健康や安全に気を付け、身の回りを整える ◆石鹸をつけて手洗いをすることができる。 ◆ハンカチで水滴がなくなるまで手を拭くことができる。 ◆口にためた水でぶくぶくうがいやガラガラうがいをすることができる。 ○簡単なきまりを守る。 ◆「こんにちは」「ありがとう」「ごめんなさい」等を伝えることができる。 ◆始まりや終わりの時間を意識して、集団に自分の行動を合わせることができる。 ◆順番を意識して移動することができる。 □イラスト付きの手順書を使用して取り組む。 □約束やきまりをイラストなどで分かりやすく提示する。
通 年	登校後（荷物整理、 着替え、係活動、課題、朝の会） 給食前後（準備、食事、片付け、教室整備） 下校前（着替え、荷物整理、係活動、帰りの会）		含まれる各教科の内容 ・生活 基本的な生活習慣、日課・予定、人との関わり、役割、手伝い・仕事、きまり、生命・自然 ・国語 聞く・話す（名前呼び） ・算数 数量（人数、出席調べ）、実務（暦） ・道徳科 節度・節制（予定の把握・身辺自立） 礼儀・感謝（挨拶、お礼） 規則の尊重（ルールを守る、約束を守る）

※自立活動の内容を合わせる場合は、児童の実態に応じた区分・項目を取り扱う

学 部	小学部	学 年	第 5 学年
教科等名	生活単元学習（学年）	グループ名	第 5 学年
ねらい	(1)身近な生活に必要な経験を重ねていく中で、基礎的な知識や技能を身に付ける。 (2)教員や友達と協力して活動する楽しさを味わう。 (3)体験的な学習を通して、自然や社会との関わりや公共のルールやマナーを知る。 (4)単元の中で、複数の活動を経験し、活動できることを増やす。(プログラミング学習)		
担当教員	○西澤隆子 竹部裕貴 掛田牧子 宮本充 舘叶佳 久永明日葉		
年間授業時数	105 単位時間		
使用教科書	「くもんのせいかつ図鑑 お店カードー町のお店と公共施設ー」 くもん出版 「くもんのせいかつ図鑑 くだものやさいカード」 くもん出版 「自立生活ハンドブック 8 食（しょく）」 全日本手をつなぐ育成会連合会 「からだのえほん④ からだにもしもし」 あかね書房		
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫 備考
4 5	金メダルをめざそう	19	○新しい友達や教員と自己紹介やゲームをする ○整列したり、並んで歩いたりして友達と行動する ○簡単なルールのゲームをする ◆新しい環境に慣れ、身近な教員や友達と過ごす。 ◆自分や友達の頑張ったことを振り返る。 □ビデオや頑張りカード、メダルなどを用いる。 □簡潔なルールを設定し、視覚的に提示する。
6 7 9	水道について知ろう 移動教室に行こう	30	○水道施設を見学する ◆生活で使う水はどこから運ばれてくるのかが分かる。 ○移動教室のスケジュールを知り、しおりや絵地図を作る ○自分の荷物の整理や、物の保管について意識できるようにする ○友達と一緒に並んで安全に歩く ○公共の場でのマナーやルールを学ぶ ○入浴中の約束や入り方を知り、練習する ◆スケジュールをおおまかに理解して友達や教員と一緒に活動することができる。 ◆公共施設の利用方法やマナーを守り、安全に気を付けて活動することができる。 ◆教員や友達と手をつなぎ、落ち着いて目的地まで歩くことができる。 ◆横断歩道の渡り方や信号の見方等基本的な交通ルールを知る。 ◆入浴の手順を覚え、自分からできることを増やす。 ◆自然に関心をもちみんなと一緒に活動することができる。 □スライドや写真を用いて、移動教室のイメージをもつことができるようにする。 □手順を写真カード等で、視覚的に分かりやすく提示する。 ○50周年行事についての学習 ○イメージキャラクターの塗り絵等 ◆創立 50 周年の意味を知り、祝う気持ちをもつ。 ◆イメージキャラクターに親しみを持つ。
	50周年を祝おう		

			□50年の月日の変遷をビデオ等で示す。	
10 11	学習用タブレット端末を使ってみよう 羽ばたき祭を成功させよう	24	○学習用タブレット端末の活用方法（校外学習に向けて） ◆学習用タブレット端末の基本的な使い方を知る。 ◆写真の撮り方が分かる。 ◆いくつかのアプリを使うことができる。 ○教員の話聞き、発表内容や役割を理解する ○発表内容を練習する ○衣装や小道具の制作をする ○羽ばたき祭で買い物学習をする ◆羽ばたき祭の内容や流れを知り、見通しをもって活動することができる。 ◆自分の役割を理解して主体的に取り組むことができる。 ◆品物を選ぶ、お金を出す等の手順をイラストで示す。 □ビデオやパワーポイントを見て、発表の流れの見通しをもてるようにする。 □少人数の練習で、個々の動きを確認し、その後通し練習を行う。 □スライドやカードでスケジュールを確認する。	
12	外国語であそぼう 50周年を祝おう	7	○英語の歌や日常生活になじみのある言葉に親しむ ○ALTと一緒に簡単なゲームやダンスをする ○挨拶や自己紹介など、ネイティブスピーカーと英語を話す経験をする ◆スライドなどで内容や流れを知り、見通しをもって活動することができる。 ◆様々な国の言葉に触れ、外国の歌や踊りに親しみ、友達と楽しむことができる。 □絵や写真カードを使い、身近な題材から取り組む。 ○50周年行事についての学習 ○イメージキャラクターの塗り絵等 ◆創立50周年の意味を知り、祝う気持ちをもつ。 ◆イメージキャラクターに親しみをもつ。	
1 2 3	学校で働く人を知ろう 材料を買って、調理しよう	25	○栄養士さんの役割調べをする ◆栄養士さんの仕事内容と自分との関わりが分かる。 ◆給食に対する理解を深める。 □児童の実態に応じて取り上げる内容を変えるようにする。 ○出かけるときの約束を確認する ○学校の周りを安全に歩く ○約束を守って公園や店などの公共施設を使う ○衛生面に気を付けて、簡単な調理学習をする。 ◆ルールや順番を守って遊具で遊ぶことができる。 ◆公共施設の利用方法やマナーを知る。 ◆自分の役割を理解し、見通しをもって活動することができる。 □手順を写真カード等で、視覚的に分かりやすく提示する。 □衛生面に配慮し、少人数で行う。	

※自立活動の内容を合わせる場合は、児童の実態に応じた区分・項目を取り扱う

学 部	小学部	学 年	第5学年	
教科等名	生活単元学習	グループ名	普通学級（知的）	
ねらい	(1) 生活に必要な経験を重ねて、基礎的な知識や技能を身につける。 (2) 教員や友達と一緒に簡単なルールを守って遊ぶ。 (3) 体験的な活動を通して、公共のルールやマナーを知る。			
担当教員	○宮本 充 西澤 隆子			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「くもんのせいかつ図鑑 お店カード一町のお店と公共施設一」 くもん出版 「くもんのせいかつ図鑑 くだものやさいカード」 くもん出版 「自立生活ハンドブック 8 食（しょく）」 全日本手をつなぐ育成会連合会 「からだのえほん④ からだにもしもし」 あかね書房			
月	単元名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	友達と仲良 くなろう	10	○新しい学級の友達や担任を知り、一緒に活動する ○4年生で学習したゲームなどを思い出して選択する ◆新しい環境に慣れ、教員や友達の顔を知る。 ◆4年生で行ったゲームの内容を思い出し、活動することができる。 □写真カード等を使用し、新しいクラスの友達や担任を視覚的 分かりやすく伝える。	
6 7	季節で遊ぼ う①	15	○季節に関するものや行事について知る ○季節に関わる作品等を友達と協力して制作する ◆授業の流れや予定を理解し、見通しをもって参加することができる。 ◆店員役と客役の役割を意識して活動する。 □季節をイメージできる音楽や絵、写真などを使用してイメージ がもてるようにする。	
9	ゲームをし よう	8	○簡単なルールのあるゲームを繰り返し練習して遊ぶ ○ゲームや活動に使うものを製作する ○役割を理解して準備や片付けを行う ◆ゲームのルールを理解し、楽しみながら活動することができる。 ◆役割や動きが分かり、自分から動くことができる。 □チームごとにリーダーを決め、話し合っって順番や作戦を決め られるようにする。	
10 11 12	季節で遊ぼ う②	19	○季節に関する視覚教材の読み聞かせや、クイズ等を行う ○季節のものを知り、作成したり行事を体験したりする ◆行事の内容や流れを知り、見通しをもって活動する。 ◆季節行事に親しみ、友達と協力して活動する。 □活動に使用する道具などを自分たちで作ることで、意欲的に 活動できるようにする。	
1 2 3	役割遊びを しよう	18	○役割遊びに関わる絵本等視覚教材の読み聞かせを聞く ○簡単な台詞や動きを覚え、劇あそびを楽しむ ○役割を分けて自分の役を演じる ◆自分の出番や役割が分かり、主体的に動くことができる。 ◆友達とやりとりしながら活動する楽しさを感じる。 □児童が興味関心のある題材のお話などを取り扱う。	

		<input type="checkbox"/> 役割を交代して演じることで、友達の様子や立場を意識できるようにする。 <input type="checkbox"/> 児童が興味関心のある題材のお話などを取り扱う。 <input type="checkbox"/> 役割を交代して演じることで、友達の様子や立場を意識できるようにする。	
--	--	--	--

※自立活動の内容を合わせる場合は、児童（生徒）の実態に応じた区分・項目を取り扱う

主な学習内容	○作業工程や手順に合わせて商品を作成する。
自立活動【区分】項目	【身体の動き】作業に必要な動作と円滑な遂行